

From **パラグアイ**



★阿部さん

難波様へ
 こんにちは。ご無沙汰しております。その後、お変わりございませんか？
 私は7月2日にパラグアイに到着しました。2週間の現地語学研修を終え、今は赴任先であるラパス市役所に勤務しています。赴任して早くも3週間が経ちましたが、プロジェクトの引継ぎ、語学の勉強等、まだまだ課題は山積みです。初心を忘れず、また自分の目的を達成することができるよう、日々の積み重ねを大切に生活していきたいです。首都のアスンシオンでは日本大使館を訪れる機会がありました。また赴任先のラパス市や近隣の市町村には多くの日系社会が存在し、入植等にも招待していただきました。今後の活動が楽しみです。また連絡致します。 阿部江里

ケネディ節子

難波三津子様
 メールを拝見いたしました。今回は慰霊の会にご参加戴き協力に感謝申し上げます。ALFSに関しましては昨年は東北大地震でチャリティーバザーが取りやめになり、今年はその分全大使館側からの販売品も多く、従来の参加者の方々もお断りしている状態でございます。今回は難波さんの暖かいお気持ちだけを頂戴させて戴きます。チャリティーおよびアジア太平洋地区の社会福祉に御心を砕いて頂いた事に心から御礼申し上げます。有り難う御座いました。
 時節柄ご自愛下さいませ。 ケネディ節子：駐日ニュージーランド大使夫人

子安美知子

難波さん！
 私もたいへんごぶさたしています。何しろ、昨夏は思いもかけないハプニングで、今も通院中ですが、おかげでいきっかけにもなり、ようやく本気で「暮切れ」を考えることになりました。難波さんのお仕事が見事に発展され、しかも時代の転換を呼び起すものですから、心から声援をお送ります。
 子安美知子：日本の教育学者、ドイツ文学者、早稲田大学名誉教授、NPO法人「あしたの国まちづくりの会」理事

藤村望洋

Dear Michi
 藤村望洋です。8月24日は晴天の暑い福興市でした。徳島県阿南市から「すだち」をもって支援に駆けつけていただきました。花火も、地元の熱意と全国からの支援により、びっくりするほど多くの花火が連発に次ぐ連発で圧倒されました(首が痛い…)。第1回の福興市から大阪の濱さんが、ずーっと花の種を送り続けていただいています。その中で、ひまわりを、南三陸福興まちづくり機構の木のモデル事務所の横に、5月28日に蒔きました。8月24日に小さいながらも十数本が咲いていました！ありがとうございます。なお、福興市は、9月と10月、お休みです。仙台の楽天球場での大きな南三陸祭りやその他のイベントが重なるためです。ご理解をお願い申し上げます。

平尾青衣子

Dear Michi
 暑いですね！通信拝見いたしましたご活躍本当に素晴らしいです。私もささやかな義援金を生徒さんに協力頂きこれからも続けて行きたいと思っています！日本赤十字は私も主人もやり方に疑問を感じあしなが育英会に寄付をしています！同じ考えのみつちやんで嬉しいです。元気で何か皆さんのお役にささやかでも立てれるのはお互いに幸せですね！年は重ねて行っているので呉々も無理をなさらないようご自愛下さいましたクラス会で再会しましょう。



www.kenren.org.br/ja/ 2013/07/

ブラジル



第16回日本祭り

●2013年7月19、20、21日
 ●イミグランデス展示場

Festival do Japao 2013

カナディアン・アカデミー・セタガヤ 本橋 幹久
 難波三津子様 ブラジル日本都道府県人会連合・副会長
 貴メール拝見致しました。 ブラジル鳥取県人会・会長

文面によりますれば、今までもですが、色々な団体を立ち上げられたり、関係を持たれたりしてのご活躍のほど、驚くばかりです。
 日系ブラジル人3世・マルシアが日本祭りでショーを行う仲介をとったサンパウロの事務所所長から連絡をうけ、マルシアがNHK東北復興支援ソング「花が咲く」を歌う際に一緒に合唱したのが、鳥取県人会のコーラス部です。
 NHKのニュースを見ておますと、日本は猛暑であったり大雨になったりで大変の様ですが、どうかご自愛されますように。

大和田加代子

難波さま
 昨夜、無事帰国いたしました。お預かりした気仙樺のリップとハンドクリーム1セットを関係者に託しましたので、連絡を取って頂きたいと思っております。今回のマルシアのブラジル行き(NHKの「花は咲くプロジェクト」)に関するほぼ一切を引き受けた方です。本人には、クリームの担当者から直接メールを送ることについての了解頂いています。日本まつりの被災地ブースでお渡ししました。この担当者より取材を受けましたときに、このハンドクリームの話をしてましたら、ブラジルに進出したい企業を応援している方がいるとのお話をいただきました。

大和田加代子 (陸前高田市在住) プロフィール
 2011年4月、被災在住外国人のための「笑顔が会費の焼き肉パーティー」開催。この後岩手県国際交流協会より「被災地外国人相談員」の委嘱を受け、被災外国人の安否確認、現況把握、支援にあたる。物資支援、帰国支援、相談支援、日本語学習支援等。同年、これらの活動に対し、国際交流基金より、地球市民特別賞を授与される(陸前高田市国際交流協会に対して)。・同年11月、仮設入居者の「手を動かしていれば気が紛れる」のひとことから、被災者による被災者支援ボランティア団体「ちーむ麻の葉」を結成。仮設住宅、在宅避難者等にドレスタオル、エコタワシ製作を、障がい者授産施設「あすなろホーム」に木製ハンガーの仕上げ加工を依頼し、3点セットで全国に販売中。

森本順子

難波さま
 先日は暑い中、大崎までいらしてください本当にありがとうございます！
 震災後から今までの10年アリガトウ・プロジェクトのお話、スマイルクローバーのお話、難波さんが想いいっぱいパワフルにしかも愛情深く真っ直ぐ取り組んでいらしたことが伝わり、実行委員メンバーも理解を深めることができました。またハロードリームとしてもご協力できることがあると思います。
 引き続きご指導くださいますようよろしくお願い致します。
 森本順子：NPO法人ハロードリーム実行委員会 事務局 <http://hello-dream.com/>

MITSUKO NAMBA

カナディアン・アカデミー・セタガヤ代表
 NPO法人(内閣府承認)ハロードリーム・10年アリガトウ・プロジェクト責任者

★ 難波三津子 <その後の活動> ★

1 リサ・ポート写真展 in 銀座ポーラ 2 東日本大震災復興支援プロジェクトのお手伝い 3 ルース大使に、大船渡市三陸町綾里浜のホタテ献上プロジェクト

Dear Michi **東北行ってきました** ☆田中 信介

昨日、平泉ロータリークラブの千葉力男さんの紹介で、無事義援金を気仙沼ロータリークラブの皆様様にに手渡すことができました。ミッチーのヘルプがなければ実現しませんでした。感謝します。メンバーの皆様は、想像できないような辛い目にあっていただけにもかかわらず、私達を笑顔で迎えてくれ、震災時の模様や復興状況等を話してくれました。帰りに見た、負の遺産である、浜に打ち上げられた漁船と、希望の象徴の「奇跡の一本松」との対比が印象的でした…千葉力男さん、ならびに、平泉ロータリークラブの皆様のご配慮で、中尊寺の菅原光中住職と、夜の会食の席でお会いする事ができるいろいろお話をきかせていただいたうえに、「今回は厄除け(62歳にまた厄年が来るということをはじめて知りました!)のお礼を書いてあげるから、またいらっしゃい。」と言っていたが、ただただ感謝…恐縮する私。あとでわかったことなのですが、帰りに立ち寄った、世界遺産の中尊寺の金色堂の閉館時間は5時にもかかわらず、光中住職のお口添えで、閉館時間をすぎても、係りの人がわざわざ開けて、私達の到着を待っていてくれたのです…しかも、雨が降っていたので、帰り際におみやげに「中尊寺」の名前の入った傘までくれたんですよ！今更ながら、ロータリークラブのつながりの強さ、メンバーの方達の懐の深さに感謝しました。今回は駆け足でしたので、次回はゆっくり訪問したいと思っています。次回は、ミッチーもぜひ一緒にいきましょ！

田中 信介：Tシャツのデザイン制作者ロス在住の田中氏が、地元のロータリークラブで集まった義援金を平泉町へ届けるために来日。

「市民の絆 フランス」とは

「市民の絆 フランス」(Secours populaire francais、本部・パリ)は第二次世界大戦直後の1945年にフランスで誕生した民間の人的支援組織で、国家や民族間の紛争などで安全を脅かされている人々、貧困に苦しむ人々、自然災害で被災した人々などを主な支援対象としています。個々の支援活動は、個人や団体から寄せられた善意の寄付を基に行われ、2010年には世界45カ国において201のプロジェクトを展開しました。エイズに感染した子どもの支援や栄養改善、飲料水の確保など保健・医療の分野から、雇用の促進、教育の普及といった活動まで、その内容は多岐にわたっています。支援に際してパートナーを組む現地の協力組織も150を数えるほどになりました。このたびの東日本大震災では日本への支援も初めて手掛け、岩手県大船渡市に被災した小学生のためのスクールバスを寄贈したほか、ボランティア活動のための車なども提供しています。今後は、高齢者の居場所づくりなど、息の長い支援についても検討していく予定です。「市民の絆」はフランス全土に98の組織を擁する連合体で、600を超す下部組織があり、寄付会員は96万人、ボランティア会員8万人、年間の活動予算は6800万ユーロ(約77億円)と、フランスで屈指の人権支援団体に発展しています。国籍、宗教、思想、性別、社会階層などを超えて連帯の輪を広げることにより、人々が健康、安全、教育の機会などを保証され、貧しさから脱し、尊厳を持って生きることができる社会を実現することが、私たちの究極の目的です。 中村みゆき